



～ こどもと本のかけ橋となる 大人の方たちへ ～



## 報告

## インターンシップ生を受け入れています！

オーテピア高知図書館では、8月下旬～10月上旬にかけて、10名のインターンシップ生を受け入れました。実習期間中はカウンター業務や書架整理などを体験していただきました。児童サービスの実習では、インターンシップ生に「子どもの本の読書会」へ参加していただきました。「子どもの本の読書会」とは、毎月課題本を事前に読み、参加者同士で意見や感想を話し合う行事です。終了後、インターンシップ生に感想をお聞きしました。



「読書会や、図書館での仕事は怎么样了か？」



- ・読書会では参加者の意見が皆違って、とても勉強になりました。図書館での仕事は色々あって、自分が今まで利用者として見てきたことが体験できました。大変でしたが楽しかったです。
- ・読書会では様々な意見が聞け、一層作品への関心を深めることができました。図書館は様々な人に向けてサービスをしており、働いている人の思いやりや仕事に対する熱意を感じました。
- ・感想や意見を共有することでより広い世界が見えるので、読書会の取組みをもっと広めてほしいと思いました。図書館の仕事は思っていたより細かい作業が多かったです。来てくださる方が楽しく過ごせるよう力を入れているのを見て、感動しました。

短い時間でしたが、楽しんで参加されている様子でした。図書館での体験が、キャリア形成に役立てば幸いです。

司書が勝手に紹介！

## 絵本作家 100人！ (第7回目)

レオ＝レオニ 1910－1999



1910年5月5日オランダアムステルダム生まれ。家族や親戚の影響で、幼い頃から芸術への関心が高かった。1939年、ファシズムの台頭でヨーロッパからアメリカに亡命し、グラフィックデザイナーとして成功を収めた。ある日、電車の中で孫たちのために即興でお話(後の『あおくんときいろちゃん』)を作ったことをきっかけに、絵本作家としての仕事をスタートさせる。印象的で美しい絵とメッセージ性のある文章で人々を魅了し、1959年から1999年の間に37冊の絵本を出版した。特に、『スイミー ちいさなかしこいさかなのはなし』は、小学校の国語の教科書に掲載されており、日本人にもなじみ深い作品。没後21年が経った今でも、世界中で愛され続けている絵本作家である。

### == 主な作品 ==

『スイミー ちいさなかしこいさかなのはなし』(レオ＝レオニ/作 谷川 俊太郎/訳 好学社 1969年)

『あおくんときいろちゃん』(レオ＝レオニ/作 藤田 圭雄/訳 至光社 1967年)

『フレデリック ちよっとかわったねずみのはなし』(レオ＝レオニ/作 谷川 俊太郎/訳 好学社 1969年)

## 新刊案内

『珪藻美術館 ちいさな・ちいさな・ガラスの世界』奥修/文・写真 473.7/木 福音館書店

この本の表紙を見た人は、様々な形をした美しい粒の写真に魅了されることでしょう。一見ビーズのように見える粒たちの正体は「珪藻」といって、ガラスの殻を持つ藻です。著者は、このガラスの殻を使ってアート作品を制作する珪藻標本作家です。この本では、川や海での珪藻集めから、顕微鏡を使って作品を完成させるまでの過程が記されています。肉眼では見ることのできない、神秘的な世界をこども向けに紹介した1冊。



## 11月の行事

<p>ぴった～あかちゃんのおはなしかい～ (毎週土曜日) 11月7日、14日、21日、28日 10:00～10:20 2階こどもコーナー おはなしのへや</p>	<p>おはなしのじかん (毎週土曜日) 11月7日、14日、21日、28日 10:30～11:00 2階こどもコーナー おはなしのへや</p>
<p>ストーリーテリング勉強会(毎月第2水曜日) 11月11日(水) 9:30～11:30 4階 集会室</p>	<p>子どもの本の読書会(毎月第2木曜日) 11月12日(木) 10:00～11:30 4階 集会室 11月の課題図書: 『星の王子さま』 (サン＝テグジュペリ作、内藤 濯/訳 岩波書店)、 『星の王子さま 新訳』 (サン＝テグジュペリ/作、倉橋 由美子/訳 宝島社)</p>
<p>ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会 (毎月第1水曜日) テーマ:『おでかけ』 11月4日(水) 10:30～11:00 2階こどもコーナー おはなしのへや</p>	
<p>HELLO WORLD～外国語のおはなし会～ 11月1日(日)【幼児クラス】10:00～【小学生クラス】11:00～ 2階こどもコーナー おはなしのへや</p>	

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、11月以降の行事にも変更が生じる場合があります。  
変更については、オーテピア高知図書館のウェブ・サイトにてお知らせしますので、ご確認ください。



## 伝言板

申込不要!  
参加費無料!

### かわうその里読み聞かせネットワーク推進活動

#### かわうその里おはなしの会ボランティア研修会 『ゆるやかにつながる～地域とアート～』

日時:令和2年11月28日(土) 10:00～11:30 講師:川鍋 達さん  
(アートで地域をつなぐ交流スペース「すさきまちかどギャラリー」館長)

場所:須崎市立図書館

対象:大人 定員:15人程度

お問い合わせ:かわうその里おはなしの会(須崎市立図書館内)

〒785-0013 須崎市西古市町6-15 TEL/FAX:0889-42-2141

子どもの読書環境づくりには、読み聞かせボランティア同士のネットワークが大切です。読み聞かせボランティアを始めてみたい方、地域ぐるみの活動に興味のある方など、アートで地域とつながるまちづくりのお話を聞いてみませんか。

伝言板では、こどもと読書に関する催し物などを掲載します。次号のSariSari通信伝言板への掲載をご希望される場合は、オーテピア高知図書館児童サービス担当まで前月15日までにお知らせください。

TEL 088-823-4946(代表) 088-802-6023(こどもコーナー直通) FAX 088-823-9352